

令和7年度 美術科 1年生 年間指導計画															
分野	時数	題材名	学習活動	目標		観点別評価規準例						学習指導要領との関連		道徳との関連	他教科との関連
						知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度					
				表現	鑑賞	知識(知)	技能(技)	発想・構想(発)	鑑賞(鑑)	表現(態表)	鑑賞(態鑑)	A表現	B鑑賞		
オリエンテーション	1	美術って何だろう？	・小学校で学んだ「図画工作科」とのつながりや「美術科」で大切にしてほしいことなどを知る。 ・原始美術から人類と美術のつながりを考え感じ取る。 ・美術科で使用する画材の説明や、題材の紹介を行い年間制作の見通しを持つ。			原始美術から現代美術までのつながりや、社会での美術の役割について理解している。					原始美術から現代美術までのつながりやそれぞれの時代の作品の良さや美しさを主体的に感じ取る鑑賞の活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)		
デザイン 絵画	5	色の知識と絵具基礎 [平塗、混色、重色]	・色系統について学ぶ。 ・暖色・寒色・中間色の違いを学び、色の持つ感情を知る。 ・絵の具の混色をすることで、自分の意図に沿った色の作り方を学ぶ。 ・明度を利用して立体的に表現する。	・色の基礎知識を基に、グラデーション表現と、明度を利用して立体的に見える表現をする。		明暗を表す混色や表現を理解している。	アクリル絵の具などの材料や用具を工夫して生かし、制作の順序を考え、見通しをもってあらわしている。	明暗の組み合わせなどを考え、立体感を表す創造的な構成を工夫し、構想を練っている。		美術の創造活動の喜びをあげ、主体的にアクリル絵の具などの材料や用具を工夫して作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア (2)ア(ア)(イ)			
絵画	6	見えないものを表す 「色彩と形で感情を表現しよう」	・抽象的な表現に関心を持ち、自分の感情や想いなどから主題を生み出す。 ・主題を基に、形や色、材料などの構想を練る。 ・形や色の組み合わせ方や構成などを工夫して制作する。 ・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、言語活動を行う。	自分の感情や想いから発想を広げ、形と色を工夫して作品にあらわす。	作品を鑑賞し作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や想いを全体のイメージで捉えることを理解している。	材料や用具の特性を生かし意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	自分の感情や想いなどから主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	見えないものを形や色で表した作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に自分の感情や想いから発想を広げ、作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ア) (2)ア(ア)(イ)	(1)ア(ア)		
彫刻	13	令和土器 「生きる力」	・火焰型土器を鑑賞し、作品の特徴を捉えながら当時の人々の表現の工夫を考え作品の見方や感じ方を広げる。 ・感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。 ・題材の「生きる力」から発想を広げ、自分の思いを造形に生かして作品を作る。 ・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、言語活動を行う。	題材の「生きる力」から発想を広げ、自分の思いを造形に生かして工夫して作品を作る。	作品を鑑賞し作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や質感などが感情にもたらす効果や造形的な特徴をもとに、生きる力を全体的なイメージで捉えることを理解している。	材料や用具の特性を生かし意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	これらの未来をどう生きるか自身の中から主題を生み出し、単純化や強調の組み合わせや造形的な意図を考え、創造的な構成を工夫し心豊かに表現する構想を練っている。	火焰型土器を鑑賞し、作品の特徴を捉えながら当時の人々の表現の工夫を作る表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあげ、楽しく形や色を工夫して令和土器を作る表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、作品に込められた願いなどを考える鑑賞の活動に取り組もうとしている。				
デザイン	10	生活を彩る文様 「つながる模様でコースターづくり」		自然や日用品から発想を広げ、形や色を工夫して文様をつくる。	日本の文様を鑑賞し、表現の工夫や文様に込められた願い、生活とのかかわりなどを感じ取る。 生徒作品を鑑賞し、表現の工夫や文様に込められた願などを感じ取る。	文様の形や色、構成などが見る人に与える効果について理解している。	自分の主題に応じて、制作の順序を考え、見通しを持ち、材料や用具の生かし方などを工夫して、連続する文様を表している。	自然物や日用品の形や色の特徴から主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた美しさなどを考え表現の構想を練っている。	日本の文様を鑑賞し、造形的なよさや美しさを感じ取り表現の工夫や文様に込められた願い、生活とのかかわりなどを考えるなどして見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びをあげ、楽しく形や色を工夫して文様を作る表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の文様に込められた願いや生活とのかかわりなどを考える鑑賞の活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ア) (2)ア(ア)(イ)	(1)ア(イ)イ (ア)(イ)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	
デザイン	9	自然の形や色を見つめて	・自然物の造形に関心を持ち、様々な感覚を通じて捉えた自然物の形や色、質感などをもとに主題を生み出す。 ・主題を基に形や色、材料などの構想を練る。 ・形や色、質感などを工夫して制作する。 ・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自然物の形や色、重さや手触りなどをさまざまな感覚を通じて捉え、材料の特徴を生かして表わす。	作品を鑑賞し、自然の形や色を表すためにどのような工夫をしているのか考える。	形や色、質感などが感情にもたらす効果や造形的な特徴を基に自然物の美しさや面白さを全体のイメージで捉えることを理解している。	絵具や粘土など、自然の形や色を表す材料や用具の特性を生かし、意図に応じて工夫してあらわしている。	様々な感覚を通じて捉えた自然物の形や色、質感などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構成を練っている。	自然物を表した作品の造形的な良さやうつくしさを感じ取り、自然の形や色をあらわすための表現の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びをあげ、楽しく自然の形や色を表す表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあげ、楽しく自然の形や色を表した作品の鑑賞活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ア) (2)ア(ア)(イ)	(1)ア(ア)イ (ア)		理科
鑑賞 絵画	1	鑑賞「風神雷神」 受けつがれる日本の美	・「風神・雷神像」や様々な絵師が描いた「風神雷神図屏風」を鑑賞し、違いやそれぞれの良さを感じ取る。 ・感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		風神雷神を表した作品を比較して鑑賞し、それぞれの良さや違いについて話し合う。また屏風の特性を生かした鑑賞の仕方を理解して、作品の見方や感じ方を広げる。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴、屏風などの表現形式などを基に日本の美術文化を全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。			風神雷神をテーマとした作品群の造形的な良さや美しさを感じ取り、それぞれの作品の共通点や違い、屏風の特性などを考えるなどして、日本美術についての見方や感じ方を広げている。		美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)イ (イ)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	国語

令和7年度 美術科 2年生 年間指導計画															
分野	時数	題材名	学習活動	目標	観点別評価規準例							学習指導要領との関連		道徳との関連	他教科との関連
					知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度			A表現 B鑑賞			
				表現	鑑賞	知識(知)	技能(技)	発想・構想(発)	鑑賞(鑑)	表現(態表)	鑑賞(態鑑)	A表現	B鑑賞		
彫刻・デザイン	13	空想の世界へようこそ「地域に潜む妖怪」	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の見方や感じ方を深めながら、空想の世界を表したり、作品を鑑賞したりする活動に主体的に取り組む。 ・創造から主題を生み出し、主題をもとに心豊かな表現の構想を練る。 ・形や色、構成などを工夫して制作する。 	主題から発想を広げ、形と色を工夫して作品にあらわす。	作品を鑑賞し作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や想いを全体のイメージで捉えることを理解している。	材料や用具の特性を生かし意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	主題を豊かに発想し、単純化や省略、強調、の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し豊かに表現する構想を練っている。	空想のものを形や色で表した作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に自分の感情や想いから発想を広げ、作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)		国語
絵画	7	「水墨画」濃淡の美しさで動きを表現する	<ul style="list-style-type: none"> ・墨による多彩な表現に関心を持ち、墨ならではの効果を基に主題を生み出す。 ・主題を基に墨の特性を生かして構想を練る。 ・墨の表現や余白の生かし方などを工夫して制作する。 ・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、言語活動を行う 	墨の様々な表現を知りその表現を生かして作品を描く。	作品を鑑賞して墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさなどを感じ取る。	墨の特性や質感などが感情にもたらす効果や、余白の効果、造形的場特徴をもとに墨の世界を全体のイメージで捉えることを理解している。	墨の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	墨の表現の様々な効果を基に主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に墨の効果を生かして作品を描く表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさなどを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)イ (イ)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	
鑑賞 絵画	1	鑑賞「北斎からゴッホへ」ジャポニスム	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や西洋の美術作品についてそれぞれの良さや美しさを感じ取る。 ・日本の美術が西洋美術に与えた影響について考え、美術文化への見方や感じ方を深める。 ・感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心を持ち、作品の見方を広げる。 		作品を鑑賞し、日本の美術が西洋美術に与えた影響について考える。また、日本と西洋の美術作品のそれぞれの良さや美しさを感じ取り美術文化への理解を深める。	形や色、材料、質感などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な美しさや特徴をもとに、日本美術が西洋美術に与えた影響や、日本や西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解している。			日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、日本美術が西洋美術に与えた影響について考えるなどして美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に日本美術が西洋美術に与えた影響について考え、日本や西洋の美術作品について良さや美しさを感じ取る鑑賞の活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)イ (イ)	真理の探究、国際理解、我が国の伝統と文化の尊重	
絵画	6	自分の内面を表す「形と色の挑戦」	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的な表現に関心を持ち、自分の感情や想いなどから主題を生み出す。 ・主題を基に、形や色、材料などの構想を練る。 ・形や色の組み合わせ方や構成などを工夫して制作する。 ・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、言語活動を行う。 	自分の感情や想いから発想を広げ、形と色を工夫して作品にあらわす。	作品を鑑賞し作者の表現の意図や工夫を感じ取る。	形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や想いを全体のイメージで捉えることを理解している。	材料や用具の特性を生かし意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	自分の感情や想いなどから主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	見えないものを形や色で表した作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に自分の感情や想いから発想を広げ、作品にあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)		
デザイン	8	メッセージを伝える「より良い世界を作る私たち」		形や色、材料などの使い方を工夫して、自分の思いが他者に伝わりやすいように表す。	作品を鑑賞し作者の想いや表現の工夫を感じ取る。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や造形的な特徴をもとに社会問題に対する課題や自身の気持ちを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分の表したい内容に合った材料や用具を選択し意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	社会問題から主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し心豊かに表現する構想を練っている。	作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に思い出に残る場面やその時の気持ちをあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあげ、主体的に作者の想いや表現の工夫を感じ取る鑑賞活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)	社会との関わり	

令和7年度 美術科 3年生 年間指導計画

分野	時数	題材名	学習活動	目標		観点別評価規準例						学習指導要領との関連		道徳との関連	他教科との関連
						知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度					
				表現	鑑賞	知識(知)	技能(技)	発想・構想(発)	鑑賞(鑑)	表現(態表)	鑑賞(態鑑)	A表現	B鑑賞		
絵画 彫刻	10	季節感のある暮らし「季節を感じる和菓子」	・季節の持つイメージに関心を持ち、様々な感覚を通じて捉えた季節の形や色、質感などをもとに主題を生み出す。 ・主題を基に形や色、材料などの構想を練る。 ・形や色、質感などを工夫して制作する。 ・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	季節の形や色、物事などを捉え、用具と材料の特徴を生かして表わす。	作品を鑑賞し季節感を表すために形や色など、どのような工夫をしているのか考える。	形や色、質感などが感情にもたらす効果や造形的な特徴をもとに、それぞれの季節の美しさや面白さを全体のイメージで捉えることを理解している。	季節感を表す形や色、材料、用具の特性を生かし、意図に応じて工夫してあらわしている。	様々な感覚を通じて捉えた季節感を表す形や色などをもとに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構成を練っている。	季節を表した作品の造形的な良さやうつくしさを感じ取り、主題をあらわすための表現の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。	美術の創造活動の喜びをあじわい、主体的に楽しく季節の形や色を表す表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあじわい、主体的に楽しく季節の形や色を表した作品の鑑賞活動に取り組もうとしている。	(1)イ(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)イ (ア)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	国語 家庭
鑑賞 彫刻	2	仏像鑑賞	・仏像を鑑賞し、違いやそれぞれの良さを感じる。 ・感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心を持ち、作品の見方を広げる。		仏像を比較して鑑賞し、それぞれの良さや違いについて話し合う。また仏像の鑑賞の仕方を理解して、作品の見方や感じ方を広げる。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴や美しさなどを基に日本の美術文化を全体のイメージや作風で捉えることについて理解している。			仏像の造形的な良さや美しさを感じ取り、それぞれの作品の共通点や違い、屏風の特性などを考えるなどして、日本美術についての見方や感じ方を広げている。		美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく日本の美術文化を鑑賞する学習活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)イ (イ)	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	社会
鑑賞 絵画	1	鑑賞 ゲルニカ「明日への願い」	・「ゲルニカ」を鑑賞し、作者の表現の意図や作品に込められた思いを感じ取る。 ・作品が描かれた背景や作者について知り、美術文化への見方や感じ方を深める。 ・感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心を持ち、作品の見方を深める。		ゲルニカを鑑賞し、作品がつくられた背景を基に、作者の表現の意図や工夫を感じる。	形や色、質感などが感情にもたらす効果や造形的な特徴を基にピカソがゲルニカに託した思いなどを全体のイメージで捉えることを理解している。			ゲルニカや、その他のピカソの作品の造形的な良さや美しさを感じ取り、作品がつくられた背景を基に作者の表現の意図や工夫を考えるなどして、美意識を高め見方や感じ方を深めている。		美術の創造活動の喜びをあじわい、主体的に作品がつくられた背景を基に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞活動に取り組もうとしている。		(1)ア(ア)	国際理解・生命の尊さ	
デザイン	12	「現在の私、未来の私」	・現在の等身大の自信を見つめるとともに、未来に対する希望や決意をもとに主題を生み出す。 ・主題をもとに、形や色、構図などの構成を練る。 ・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	形や色、材料などの使い方を工夫して、思い出に残る場面やその時の気持ちを表す。	作品を鑑賞し作者の想いや表現の工夫を感じる。	形や色、材料などが感情にもたらす効果や造形的な特徴を基に思い出の情景やその時の気持ちを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分の表したい内容にあった材料や用具を選択し意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的にあらわしている。	現在の等身大の自信を見つめるとともに、未来に対する希望や決意から主題を生み出し、単純化や省略、強調、色や形の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構成を練っている。	作者の思いが込められた作品の造形的な良さや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びをあじわい、主体的に主題を見つめ、表現の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びをあじわい、主体的に作者の想いや表現の工夫を感じ取る鑑賞活動に取り組もうとしている。	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)	より良い学校生活	